



# 小林ぜんいち NEWS

NEW KOMEITO  
公明党

第1号

2011年7月発行

中野区公明党議員団

## ごあいさつ

区民の皆様、支持者の皆様のご支援を賜り、今回初当選をさせていただきました。

一生懸命に、そして誠実に務めてまいり所存でございます。

私は、5月の後半、公明党議員団の先輩と共に被災地、宮城県仙台市と東松島市を訪ねました。

そこで、テレビや新聞報道からは伝わってこなかった、鼻を突く異臭など、震災を五体、五感で強く感じて来ました。

そして、現場に足を運び、見・聞きすることの重要性を改めて痛感した次第です。

私は今、この中野のまちを、区民の皆様方に安全で安心なまちにするために

全力で取り組んでいかなければならないと、強く決意をしております。

## 中野区議会 議会報告 平成23年 第2回定例会 一般質問

### 一般質問項目

#### 1. 震災・防災対策等について

- ①原発事故により放射線測定と、正しい知識の普及と啓発について
- ②小学校児童の防災頭巾を防災頭巾型ヘルメットへ変更について
- ③小学校児童の登下校・帰宅対応について
- ④避難設備を整えた民間建物の活用について
- ⑤行政防災無線によるピーカー放送の改善について
- ⑥震災・防災用オフロードバイクの導入と活用について
- ⑦大規模空間の天井落下防止について
- ⑧避難所の開設基準について
- ⑨防災拠点、避難所食糧の備蓄増量について

#### 2. 高齢者等の見守り支えあいについて

#### 3. 中野駅周辺の回遊性について

#### 4. 桃園川緑道について



6月23日一般質問に立つ

命を守るため、防災頭巾型ヘルメットに替え、導入すべきと訴える。

【教育長】 安全性が高く、児童が取り扱いやすく、普及が見込まれるので、学校への情報提供をしていく。

【小林】 自宅から避難所まで時間を要する区民に、民間施設の活用を積極的に図ることが重要。

災害時対応機能のある設備を設置した民間建物の推進と活用、設備設置の義務化と、条例化をすべきと要望。

【区担当部長】 地域防災計画の見直しの中で、民間建物の活用を検討したい。

【小林】 行政防災無線のスピーカーによる放送の改善を求める。行政防災無線で放送した内容と同じものを、家庭の電話機で、何度でも確認のできる「音声自動応答サービス」を行うことを求める。

【区担当部長】 実情を把握し、導入の方向で検討したい。

## 桃園川緑道について

【小林】 5月に公園として告示、2300メートルにも及ぶ新たな公園がスタート。

路面やスロープ、出入口など様々な施設の整備を求める。公園使用方法の看板表示と、新たな公園を地域の皆様へアピールするためパンフレットを作成、配布を求める。

【区担当部長】 整備は都と調整の上、検討したい。注意喚起の掲示板の設置と近隣へのチラシ配布によるPRを行う。

## 震災・防災対策を問う

【小林】 放射線測定と、正しい知識の普及と啓発が必要。私たち公明党議員団は、6月1日、「区立小・中学校、幼稚園、保育園等の放射線量の測定をすべき」と、区長に要望を。区内の放射線量測定の方策を明らかにし、結果を速やかに、公表すべきと主張。

地域で講演会やセミナーを開催しては。また、正しい知識の普及と啓発のため、小冊子を、区民の皆様方に配布の拡大を求める。

【区長】 放射線の測定をし、結果は分析後、公表いたします。

小冊子、講演会も追加対応の検討を行います。

【小林】 小学校児童の登下校、帰宅対応について、預かり・引取りの「緊急時の避難基準」を設けるべきと訴える。

また、防災訓練に保護者も参加するなど、対応の充実を要望。

【教育長】 保護者への引き渡しを原則とし、完了まで学校で保護する。

【小林】 小学生等学校の防災頭巾を、大事な子供たちの